

令和8年6月9日

労働災害による死亡者数は令和8年 15 人に

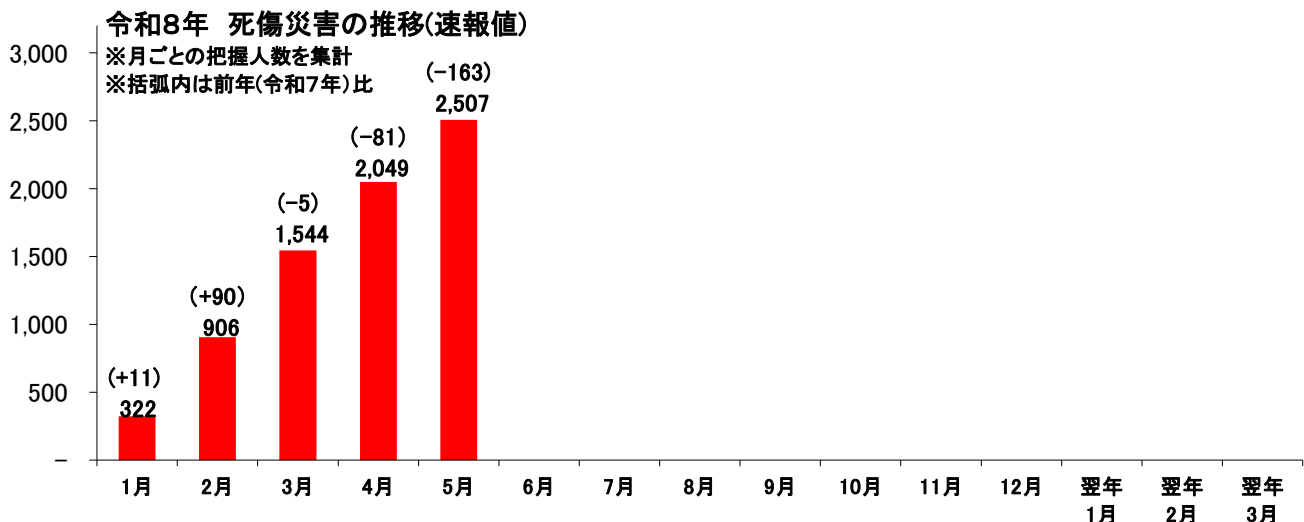
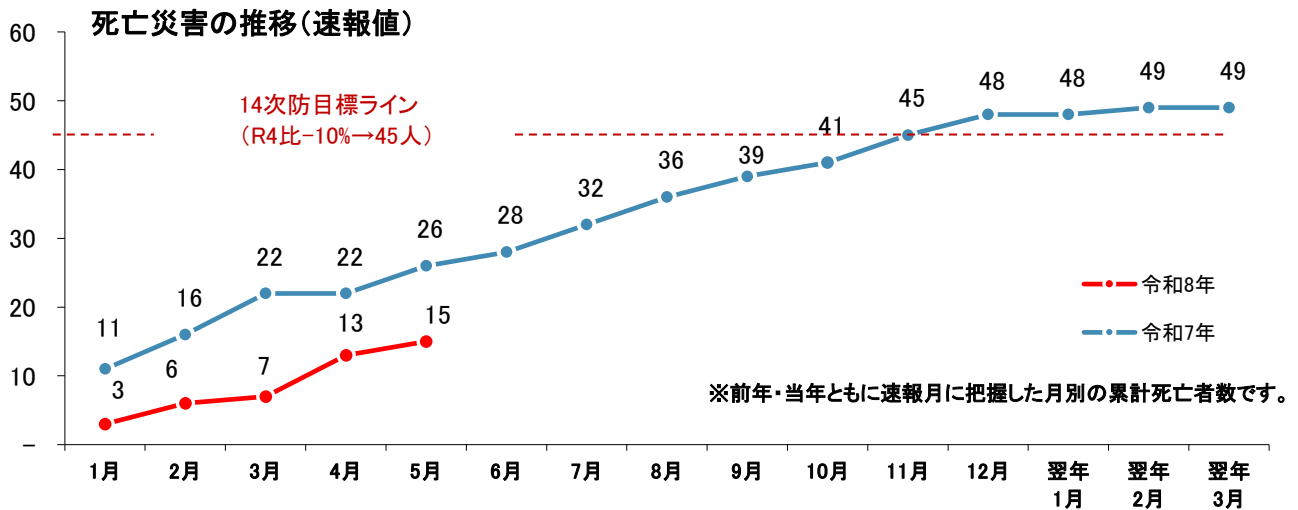
～7月1日から1週間「全国安全週間」を実施します～

令和8年の北海道における死亡者数は15人(前年同期比11人減)であり、5月に新たに把握した死亡者は、陸上貨物運送事業の「交通事故(道路)」、「その他」がそれぞれ1人ずつでした。

厚生労働省では、7月1日から1週間、「全国安全週間」を実施します。近年の労働災害については、死亡災害は減少傾向にあるものの、休業4日以上之死傷災害は増加傾向が継続しています。そのため、令和8年度は、「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」のスローガンの下、7月1日(水)から7日(火)までを「全国安全週間」、6月1日(月)から30日(火)までを準備期間として、各職場における巡視やスローガンの掲示、労働安全に関する教育など、さまざまな取組を実施してください。詳しくは下記4(3)をご覧ください。

1 【令和8年】労働災害の月別推移(令和8年5月末現在)

令和8年5月末現在の道内における労働災害による死亡者数は15人で、前年同期より11人減少(42.3%減)しています。休業4日以上之死傷者数は2,507人で、前年同期より163人減少(6.1%減)しています。

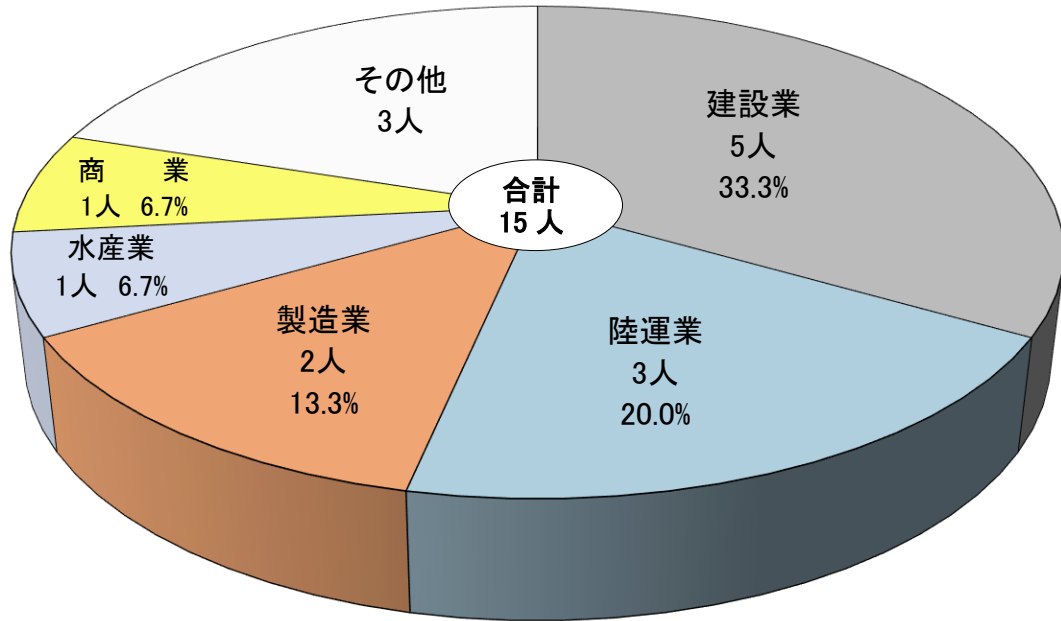


2 【令和8年】死亡災害発生状況

(1)業種別の状況【資料番号1, 2】

死亡者数の業種別の内訳は、建設業が5人(33.3%)、陸上貨物運送事業が3人(20.0%)、製造業が2人(13.3%)、水産業、商業がそれぞれ1人(6.7%)ずつとなっています。

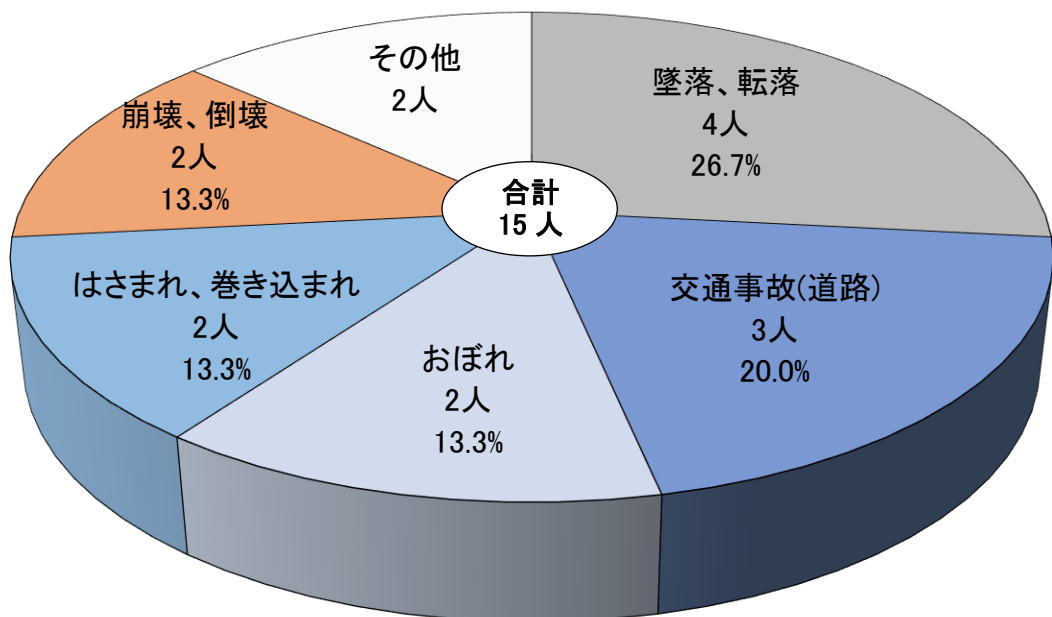
令和8年 死亡者数の業種別内訳



(2)事故の型別の状況

死亡者数の事故の型別内訳は、「墜落、転落」が4人(26.7%)で最も多く、「交通事故(道路)」が3人(20.0%)、「おぼれ」、「はさまれ、巻き込まれ」、「崩壊、倒壊」がそれぞれ2人(13.3%)ずつとなっています。

令和8年 死亡者数の事故の型別内訳

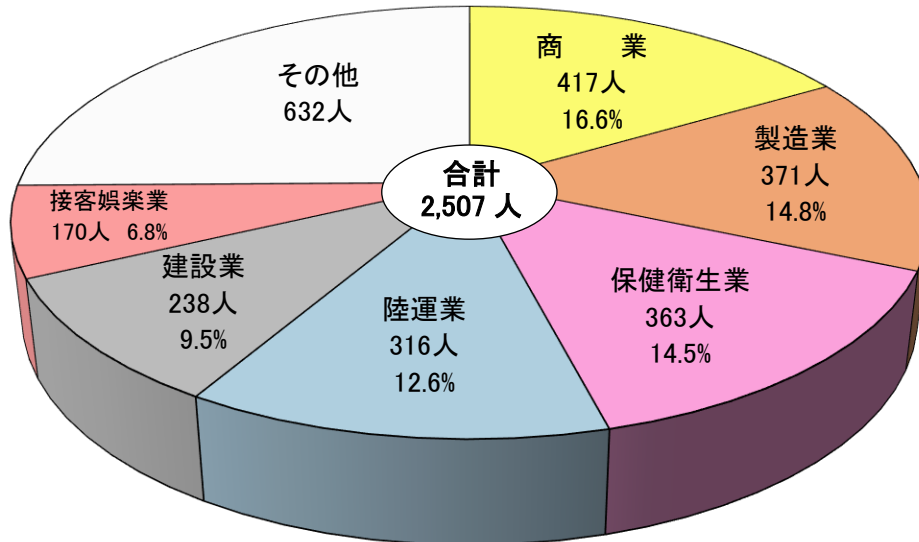


3 【令和8年】休業4日以上死傷病災害発生状況

(1) 業種別の状況【資料番号3】

死傷者数の業種別内訳は、その他を除くと商業が417人(16.6%)、と最も多く、製造業が371人(14.8%)、保健衛生業が363人(14.5%)、陸上貨物運送事業が316人(12.6%)、建設業が238人(9.5%)、接客娯楽業が170人(6.8%)となっています。

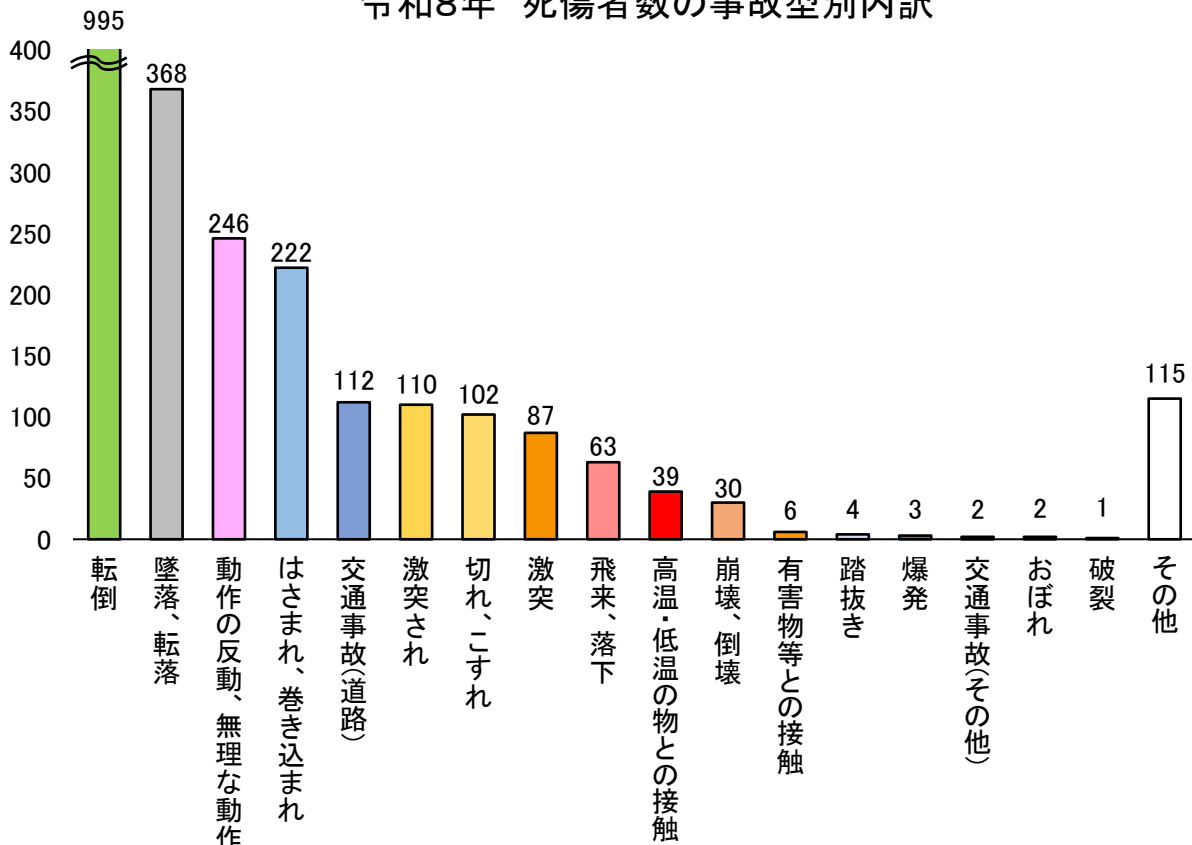
令和8年 死傷者数の業種別内訳



(2) 事故の型別の状況

令和8年の死傷者数2,507人の事故の型別内訳は、「転倒」が最も多く995人(39.7%)、「墜落、転落」が368人(14.7%)、「動作の反動、無理な動作」が246人(9.8%)、「はさまれ、巻き込まれ」が222人(8.9%)、「交通事故(道路)」が112人(4.5%)、「激突され」が110人(4.4%)、「切れ、こすれ」が102人(4.1%)、「激突」が87人(3.5%)、「飛来、落下」が63人(2.5%)となっています。

令和8年 死傷者数の事故型別内訳



4 北海道労働局の対応

(1)「建設工事着工期労働災害防止運動」について

【取組期間:令和8年4月1日から同年6月30日まで】

北海道労働局では、「建設工事着工期労働災害防止運動」を展開します。労働災害防止の徹底を図るためには、建設工事現場が動き出す着工期に、安全衛生管理体制の再確認や安全教育等を実施し、事業場全体に安全意識を定着させることが重要です。

「建設工事着工期労働災害防止運動」についてはこちら

※北海道労働局ホームページ内に移動します。

https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzeneisei/anzen-kankei/saigai/kennsetsugyousaigaiboushi.html



(2)エイジフレンドリー補助金について

令和8年5月20日(水)から令和8年10月31日(土)まで

(労働安全衛生の専門家を活用したリスクアセスメントの実施申請は

令和8年5月20日(水)から令和8年8月31日(月)まで)

【注意】予算額に達した場合は、受付期間の途中であっても申請受付を終了する場合があります。

エイジフレンドリー補助金について

※厚生労働省ホームページ内に移動します。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html



(3)全国安全週間準備期間の展開について

【全国安全週間:令和8年7月1日～令和8年7月7日

(準備期間:令和8年6月1日～令和8年6月30日)】

厚生労働省では7月1日から1週間、「全国安全週間」を実施します。近年の労働災害については、死亡災害は減少傾向にあるものの、休業4日以上之死傷災害は増加傾向が継続しています。そのため、令和8年度は、「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」のスローガンの下、7月1日(水)から7日(火)までを「全国安全週間」、6月1日(月)から30日(火)までを準備期間として、各職場における巡視やスローガンの掲示、労働安全に関する教育など、さまざまな取組を実施してください。

全国安全週間について

※厚生労働省ホームページ内に移動します。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_71713.html

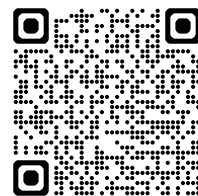


(4) 災害速報の掲載について

「令和8年発生の死亡労働災害」についてはこちら

※北海道労働局ホームページ内に移動します。

https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/anzen_earlywarning.html



(5) 労働安全衛生法及び作業環境測定法改正について

(令和7年5月14日付け基発 0514 第1号)ー令和8年1月1日から段階的に施行※ー

令和7年5月14日に公布(令和7年法律第33号)された「労働安全衛生法及び作業環境測定法の一部を改正する法律」のうち、「混在作業場所における元方事業者への措置義務対象の拡大」と「高年齢労働者の労働災害防止の推進」が令和8年4月1日に施行されました。改正内容の詳細は厚生労働省HPをご覧ください。

労働安全衛生法及び作業環境測定法の改正について

※厚生労働省ホームページ内に移動します。

「労働安全衛生法及び作業環境測定法改正について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/an-eihou/index_00001.html



「高年齢労働者の安全衛生対策について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html



(6) 職場の災害防止対策ヒント集について

「北海道労働局小売業 SAFE 協議会」及び「北海道労働局介護施設 SAFE 協議会」で作成した転倒や腰痛防止のヒント集を当局ホームページで公開しています。安全衛生教育等の場面でご活用ください。

「職場の災害防止対策ヒント集」のダウンロードはこちら。

※北海道労働局ホームページ内に移動します。

https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen/eisei/anzen-kankei/saigai/daisanji.html



(7) 第14次労働災害防止計画について

「第14次労働災害防止計画」関連のリーフレットはこちら。

※北海道労働局ホームページ内に移動します。

https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/anzen-kankei/saigai/roudusaigaiboushikeikaku_14.html



(8) 第85回(令和8年度)全国産業安全衛生大会 in 札幌

第85回(令和8年度)全国産業安全衛生大会は、北海道札幌市で「大地にみなぎる 安全・健康 決意の力」をテーマに、令和8年9月16日(水)から18日(金)までの3日間開催いたします。

第85回(令和8年度)全国産業安全衛生大会についてはこちら。



※中央労働災害防止協会ホームページ内に移動します。

<https://www.jisha.or.jp/event/taikai/>



【添付資料】

詳細な災害発生状況や死亡災害情報については、北海道労働局HPを参照願います。

(https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/newsai gai.html)

資料番号1 令和8年における死亡災害発生状況 [速報]

資料番号2 令和8年における死亡災害発生状況 (その他の事業の内訳)

資料番号3 令和8年 業種別労働災害発生状況 (その1、その2)



各年の災害統計は、翌年3月末までに把握した12月末までの休業4日以上災害情報を集計して、統計値を確定しています。なお、令和7年の災害情報については確定値を記載しています。

令和8年 業種別死亡災害発生状況 [速報]

令和8年5月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 8 年		令 和 7 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全 産 業	15 (3)	100.0	26 (6)	100.0	-11	-42.3	-8	-40.0
製 造 業	2 ()	13.3	2 ()	7.7				
鉱 業	()		()					
建 設 業	5 ()	33.3	8 ()	30.8	-3	-37.5	-3	-37.5
交 通 運 輸 事 業	()		()					
陸上貨物運送事業	3 (1)	20.0	2 (2)	7.7	1	50.0	2	-
港 湾 運 送 業	()		()					
林 業	()		5 ()	19.2	-5	-100.0	-5	-100.0
そ の 他 の 事 業	5 (2)	33.3	9 (4)	34.6	-4	-44.4	-2	-40.0

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和8年 業種別死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)[速報]

令和8年5月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 8 年		令 和 7 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	5 (2)	100.0	9 (4)	100.0	-4	-44.4	-2	-40.0
小売業	1 (1)	20.0	2 (2)	22.2	-1	-50.0		
医療保健業	()		()					
社会福祉施設	1 (1)	20.0	()		1	-		
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	()		4 ()	44.4	-4	-100.0	-4	-100.0
ビルメンテナンス業	()		1 ()	11.1	-1	-100.0	-1	-100.0
ゴルフ場の事業	()		()					
警備業	1 ()	20.0	1 ()	11.1				
農業・畜産業	()		()					
水産業	1 ()	20.0	()		1	-	1	-
その他	1 ()	20.0	1 ()	11.1				

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和8年 業種別労働災害発生状況 その1

令和8年5月末現在

北海道労働局

業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合 (%)	令和7年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	15	2,492	2,507	26	2,644	2,670	-163	-6.1	100.0	49	7,730	7,779
製造業	2	369	371	2	363	365	6	1.6	14.8	6	1,103	1,109
食料品		181	181		180	180	1	0.6	7.2	1	544	545
木材・家具		31	31		32	32	-1	-3.1	1.2		92	92
紙・印刷		7	7		7	7			0.3		24	24
窯業・土石	2	15	17		17	17			0.7	1	49	50
金属・機械		71	71	1	57	58	13	22.4	2.8	1	198	199
その他		64	64	1	70	71	-7	-9.9	2.6	3	196	199
鉱業											1	1
土石採取業		3	3		10	10	-7	-70.0	0.1	1	26	27
建設業	5	233	238	8	243	251	-13	-5.2	9.5	15	781	796
土木工事業		75	75	2	94	96	-21	-21.9	3.0	8	272	280
建築工事業	2	82	84	3	88	91	-7	-7.7	3.4	4	284	288
木造建築業	3	26	29	2	24	26	3	11.5	1.2	2	88	90
その他		50	50	1	37	38	12	31.6	2.0	1	137	138
交通運輸事業		102	102		137	137	-35	-25.5	4.1	1	303	304
陸上貨物運送事業	3	313	316	2	300	302	14	4.6	12.6	6	813	819
道路貨物運送	2	299	301	2	287	289	12	4.2	12.0	5	752	757
陸上貨物取扱	1	14	15		13	13	2	15.4	0.6	1	61	62
港湾運送業		7	7		9	9	-2	-22.2	0.3	1	19	20
林業		19	19	5	28	33	-14	-42.4	0.8	5	64	69
水産業	1	23	24		23	23	1	4.3	1.0		115	115
商業	1	416	417	2	407	409	8	2.0	16.6	5	1,168	1,173
清掃・と畜業		151	151	2	162	164	-13	-7.9	6.0	3	465	468
上記以外の事業	3	856	859	5	962	967	-108	-11.2	34.3	6	2,872	2,878

※ 本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計した速報値である。

※ 死亡災害及び休業災害の件数は、本年・昨年ともに把握した件数である。

令和8年 業種別労働災害発生状況 その2

令和8年5月末現在

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合 (%)	令和7年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業		12	12		17	17	-5	-29.4	0.5		107	107
畜産業		102	102		86	86	16	18.6	4.1	1	278	279
金融・広告業		15	15		23	23	-8	-34.8	0.6		54	54
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		80	80	1	77	78	2	2.6	3.2	1	199	200
教育・研究業		25	25		27	27	-2	-7.4	1.0		85	85
保健衛生業	1	362	363		471	471	-108	-22.9	14.5		1,357	1,357
接客娯楽業		170	170		156	156	14	9.0	6.8		499	499
その他の事業	2	89	91	4	105	109	-18	-16.5	3.6	4	292	296
合計	3	856	859	5	962	967	-108	-11.2	34.3	6	2,872	2,878

「第三次産業」の内訳

業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合 (%)	令和7年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	1	416	417	2	407	409	8	2.0	16.6	5	1168	1173
うち小売業	1	315	316	2	313	315	1	0.3	12.6	4	895	899
金融・広告業		15	15		23	23	-8	-34.8	0.6		54	54
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		80	80	1	77	78	2	2.6	3.2	1	199	200
教育・研究業		25	25		27	27	-2	-7.4	1.0		85	85
保健・衛生業	1	362	363		471	471	-108	-22.9	14.5		1357	1357
うち社会福祉施設	1	231	232		250	250	-18	-7.2	9.3		757	757
うち医療保健業		129	129		214	214	-85	-39.7	5.1		584	584
接客・娯楽業		170	170		156	156	14	9.0	6.8		499	499
うち飲食店		79	79		74	74	5	6.8	3.2		222	222
うち旅館業		50	50		36	36	14	38.9	2.0		123	123
うちゴルフ場		10	10		5	5	5	100.0	0.4		49	49
清掃・と畜業		151	151	2	162	164	-13	-7.9	6.0	3	465	468
うちビルメンテナンス業		85	85	1	90	91	-6	-6.6	3.4	2	267	269
その他の事業	2	89	91	4	105	109	-18	-16.5	3.6	4	292	296
うち警備業	1	20	21	1	28	29	-8	-27.6	0.8	1	75	76
合計	4	1,309	1,313	9	1,428	1,437	-124	-8.6	52.4	13	4120	4133